

令和6年度採用 鳥取県公立学校教員採用試験

志願者募集

私だけのエピソードが  
生まれる教室へ

～私は、鳥取の先生になる扉を開ける～

子どもの心に触れる  
そんな先生になりたい

あの子が出来るようになった！  
すごい、自分のことみたいに嬉しい

初めての参観日 子どもたちから  
頑張れとエールをもらった

生徒と年齢が近い自分だからこそ  
分かってあげられる

令和5年

令和5年

【出願期間】電子申請のみ **3月27日(月)～4月20日(木)**

オンデマンド配信による説明会&  
Zoomを使ったオンライン個別相談会

オンライン個別相談会の日時

- 1 令和5年4月4日(火) 15:00～17:00
- 2 令和5年4月5日(水) 15:00～17:00
- 3 令和5年4月6日(木) 15:00～17:00
- 4 令和5年4月8日(土) 10:00～12:00

※説明会&個別相談会ともに事前申込が必要です。  
※参加方法等の詳細は鳥取県教育委員会の  
ホームページをご覧ください。

鳥取県教育委員会

志願者募集!

皆さんの出願を  
お待ちしております!



# “とっとり教採アンバサダー”からの メッセージ



## とっとり教採アンバサダーとは??

教員採用に係り、鳥取県で教員になることの魅力等を志願者目線で情報発信する令和4年度の新規採用教員から選ばれた6名の教員です。



### No.01 小学校教諭

夏・冬だけでなく、独自に春(GW)・秋にも連続する休みが取得しやすく、同期たちと旅行に行ったり、美味しいものを食べたり、自然の中でカヌーを体験したりして、リフレッシュできました。特に、働き始めてすぐのGWに連続する休みを作れたことで、とても助かりました。

鳥取県の一番いいところは、料理が美味しいところです。どのお店に入っても、何を食べても美味しく驚きました。

私は県外出身ですが、鳥取県はとても働きやすく、来てよかったと思っています。職場の先生方が温かく、子どもたちや地域の方々の優しさに何度も助けられました。教師として働き始めるには最高の県だと思います!



ニックネーム  
うさぎ(県外出身)



### No.02 中学校教諭

「豊かな自然と人の温かさに触れながら、自分らしさを発揮できる。」鳥取県で教員になる魅力はここにあると思います。兵庫県出身の私は、新たな地で働くことに不安や緊張を抱えていました。しかし、温かな先輩方に支えられ、子どもたちの笑顔や豊かな自然に癒され、鳥取県での生活に、いつしか故郷のような安心感を覚えています。

日々成長する子どもたちと一緒に、私も「先生」として少しずつ成長できている、そんな日々を過ごしています。

夢だった「先生」としての生活に喜びを感じる毎日です。

ぜひ、鳥取県と一緒に働きましょう!



ニックネーム  
いっちー(県外出身)



### No.03 高等学校教諭

私は中学・高校を鳥取県で過ごし、大学時代は県外で過ごしていましたが、人の温かさと自然が恋しくなり鳥取県に戻りました。

他の先生方にアドバイスを頂きながら準備した授業で、生徒が目を輝かせる姿を見たり、休み時間に生徒と会話したりすることでパワーが湧いてきます。

また、他の先生が庭で作った野菜や果物をもらったり、それらを使って別の先生がお菓子を作ってくれたりして、改めて鳥取県の人々の温かさを感じています。

休日は大自然の中でドライブを楽しめます! 季節の移り変わりを感じながらドライブをして美味しい食事をいただくと疲れも吹き飛びますよ!

人にも自然にも恵まれた鳥取県と一緒に働きませんか?



ニックネーム  
かづき(県内出身)



## No.04 小学校教諭

もともと教員志望ではなかったのですが、大学生のときに行った教育実習で、「こんな面白い仕事はない!」と思い、教員を目指しました。

私は県外出身で、新しい土地での新生活は不安もありましたが、職場の皆さんに助けをいただき、毎日楽しく働いています。上手いかないこともあります。子ども達から「もっと勉強したい!」、「勉強が楽しい!」という声が聞けたときにやりがいを感じます。

「鳥取県は雪が降るから大変では?」と言われるますが、雪が降った日の夜は外がとて明るくなることを知り、その美しい情景に感動しました。

鳥取県のような、ちょっと田舎の落ち着いたところだからこそ、僕も子どもものびできていますと感じます。一緒に働くことができる日を楽しみにしています!



ニックネーム  
びるちゃん (県外出身)



## No.05 特別支援学校教諭

私は兵庫県から来ました。最初は、「とりあえず」の気持ちから鳥取県で働くことになり、初めての鳥取県での生活と教員生活に不安でいっぱいでした。ですが、毎日、子どもたちの顔を見て元気をもらい、一緒に働く先生方に助けをもらいながら楽しく教員生活を送ることができています。これからもここで繋がった先生方と仕事をしたいと思っています。

家や通勤する道から見える「大山」という山の景色がとてもきれいで、「鳥取県といえば鳥取砂丘」と思っていたのですが、他にも様々な魅力があることに気がきました。最近車を購入し、色々なところにドライブに行くことが休日の楽しみです。

皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。



ニックネーム  
にたまご (県外出身)



## No.06 養護教諭

私は他業種から転職してきました。養護教諭は専門職かつ一人職ということもあり、仕事での悩み等を相談しづらいイメージですが、校内はもちろん、養護教諭同士での情報共有の機会が多く設けられており、沢山のアドバイスをいただきつつ、一人で抱え込まずに働ける環境が整っています。

他の職種にはない先生の魅力は、長期休業中にまとまった休みがとりやすいことだと思います。長い休みを利用して、普段は行けないような遠いところに旅することができます。

鳥取は小さな県ですが、豊かな自然や地域の温かさに触れ、心がほっこりすると思います。養護教諭の仕事にしかない魅力をぜひ鳥取で味わってください!



ニックネーム  
ぐち (県内出身)

# 鳥取県公立学校教員として求める“教師像”

- 児童生徒に対する深い理解と教育的愛情のある教師
- 教科等に関する専門的な知識・技能と実践的な指導力を持つ教師
- 課題解決に向けた柔軟な発想と対応能力を持つ教師
- 組織の構成員としての自覚と協調性のある教師
- 社会人としての豊かな教養、優れた人権意識を持つ教師



# 令和6年度 鳥取県公立学校教員採用 候補者選考試験の主な特徴

## 【全試験区分】**拡充!**

### 第一次選考試験を関西会場でも実施します!

令和5年度選考試験の小学校教諭、中学校教諭、特別支援学校教諭、養護教諭に加え、新たに高等学校教諭も関西会場・鳥取会場で第一次選考試験を実施します。

## 【全試験区分】

志願試験区分	併願試験区分			
	小学校教諭	中学校教諭	高等学校教諭	特別支援学校教諭
小学校教諭		☆		◎
中学校教諭	◎			◎
高等学校教諭				◎
特別支援学校教諭	◎			

◎: 併願試験区分の専門試験(筆記試験)及び技能・実技試験(ICT活用)の受験は必要ありません。

☆: 志願試験区分の試験項目に加え、併願試験区分・教科(科目等)の専門試験(筆記試験)及び専門試験(技能・実技試験)の受験が必要です。

## 【全試験区分】**変更!**

### 適性検査をWeb受検で実施します!

適性検査は第一次選考試験合格発表後、第二次選考試験までの指定期間内でのWeb実施とします。

※受験者本人以外が関与する等の不正等が判明した場合は、それ以降の受験はできません。また名簿登載後に同様の不正等が判明した場合は、名簿登載を取り消します。

## 【全試験区分】**拡充!**

### ICT活用に関する技能・実技試験を実施します!

令和5年度選考試験の小学校教諭、中学校教諭、特別支援学校教諭、養護教諭に加え、新たに高等学校教諭も第二次選考試験において技能・実技試験(ICT活用)試験を実施します。

※GIGAスクール構想(ICT教育の推進)に伴う、ICT活用スキルを有した教員の採用を促進します。

## 【(参考)令和6年度試験において廃止したもの】

特別選考における教職大学院修了者を対象とした選考

## 【小学校教諭】

### 専門試験(筆記試験)で傾斜配点を行う数学・理科重視型を実施しています!

一般選考の第一次選考試験において課す専門試験(筆記試験)に、数学・理科に傾斜配点(得点を1.5倍(社会・英語は0.5倍))を行う「数学・理科重視型(数理型)」を導入しています。

※小学校高学年における教科担任制の推進に向けた採用を促進します。(理系科目が得意な志願者の方、お待ちしております。)

※受験型には、傾斜配点を行わない「標準型」もあります。(出願時に選択をする必要があります。)

※小学校教諭を併願する場合には、適応されません。(併願の場合は「標準型」のみです。)

## 【小学校教諭】

### 英語力に優れた方を対象とした特別選考を実施し、以下の基準を満たす者は、第一次選考試験のすべてを免除します!

実用英語技能英検	TOEFL	TOEIC L&R	TOEIC L&RとTOEIC S&Wの合算スコア
準1級以上	iBT 80点以上 又は PBT550点以上	730点以上	1405点以上

※TOEFLはITPテスト、TOEICはIPテスト等公式のスコアとして認められないものは除きます。

※TOEIC L&RとTOEIC S&Wの合算スコアは、次により算出します。  
(合算スコア)=(L&Rトータルスコア)+(Sスコア)×2.5+(Wスコア)×2.5

※小学校高学年における教科担任制の推進に向けた採用を促進します。(英語が得意な志願者の方、お待ちしております。)

※一般選考の小学校教諭を併願することができ、その場合でも、第一次選考試験はすべて免除されます。

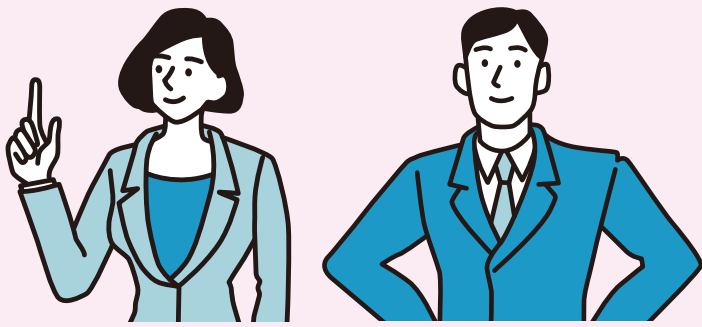
## 【中学校教諭(英語)・高等学校教諭(英語)] **新設!**

### 以下の各基準を満たす方は、第一次選考試験のすべてを免除します!

試験区分	実用英語技能英検	TOEFL	TOEIC L&R	TOEIC L&RとTOEIC S&Wの合算スコア
高等学校教諭(英語)	1級	iBT100点以上 又は PBT600点以上	880点以上	1680点以上
中学校教諭(英語)	準1級以上	iBT80点以上 又は PBT550点以上	730点以上	1405点以上

※TOEFLはITPテスト、TOEICはIPテスト等公式スコアとして認められないものは除きます。

※TOEIC L&RとTOEIC S&Wの合算スコアは、次により算出します。  
(合算スコア)=(L&Rトータルスコア)+(Sスコア)×2.5+(Wスコア)×2.5



## [ 令和5年度試験の実施状況 ]

試験区分	採用予定数	受験者数	A登載者数	合格倍率
小学校教諭	150	478	208	2.3
中学校教諭	65	267	68	3.9
高等学校教諭	45	217	38	5.7
特別支援学校教諭	25	66	27	2.4
養護教諭	8	85	14	6.1
栄養教諭 ※令和6年度の実施 はありません。	若干名	18	1	18.0
合計	293	1,131	356	3.2

※受験者数＝一次試験受験者数＋一次試験免除者数－志願試験区分A登載者のため併願試験区分A登載非該当者数

情報随時更新中！  
ぜひご覧ください！



鳥取県教育委員会事務局  
教育人材開発課ホームページ



鳥取県教育委員会公式  
Twitter



鳥取県教育委員会公式  
YouTubeチャンネル



(福利厚生について)  
公立学校共済組合



「とっとり教採アンバサダー」が出演する  
プロモーション動画を公開中!



詳しくは実施要項をご覧ください。

## 採用までの流れ

例年より試験日程が早まっていますので  
ご注意ください!

### 実施要項交付開始

県教育委員会ホームページからダウンロードしてください。

令和5年3月27日(月)

出願期間 ※提出書類の確認を  
電子申請のみ

令和5年3月27日(月)～令和5年4月20日(木)

### 第一次選考試験

詳細は受験票に記載します。 関西会場・鳥取会場

令和5年6月11日(日)

### 第一次選考試験合格者発表

合格者の受験番号を、県教育委員会ホームページに掲載します。  
(電子申請を行った方には、試験結果を本人へ通知します。)

令和5年7月14日(金)予定

### 適性検査 指定する期間内に、Web受験

第一次選考試験結果公表以降、第二次選考試験対象者に  
受験用のURL等を送付します。

### 第二次選考試験

令和5年8月4日(金)～8月12日(土)までの間(予定)で、  
指定する1日又は2日

### 名簿登載発表

A・B登載者の受験番号を、県教育委員会ホームページに  
掲載します。(電子申請を行った方には、試験結果を本人へ  
通知します。)

### 採用者への赴任校連絡

令和6年3月中旬頃

### 採用

令和6年4月1日

問い合わせ先

鳥取県教育委員会事務局 教育人材開発課

〒680-8570 鳥取市東町1丁目271番地  
TEL.0857-26-7513 FAX.0857-26-8094

※詳しくは鳥取県教育委員会のホームページをご覧ください。 <https://www.pref.tottori.lg.jp/95168.htm>

# 少人数学級を拡充導入!!

人間関係を築く力の育成、学ぶ意欲の向上、  
特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への対応など



▶ **全学年への少人数学級導入で、  
きめ細かい指導を実施し「子育て環境日本一」を実現!**

**全国初!**

**30人学級を小学校全学年で実施予定**

## 鳥取県の学級編制基準

令和7年度完成予定 (予定)	学年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
	生徒数	30	30	30	30	30	30	33	35	35

※令和4年度から4年かけて、小3から小6について段階的に30人学級を実施

平成24年度から 令和3年度まで	学年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
	生徒数	30	30	35	35	35	35	33	35	35

[参考]

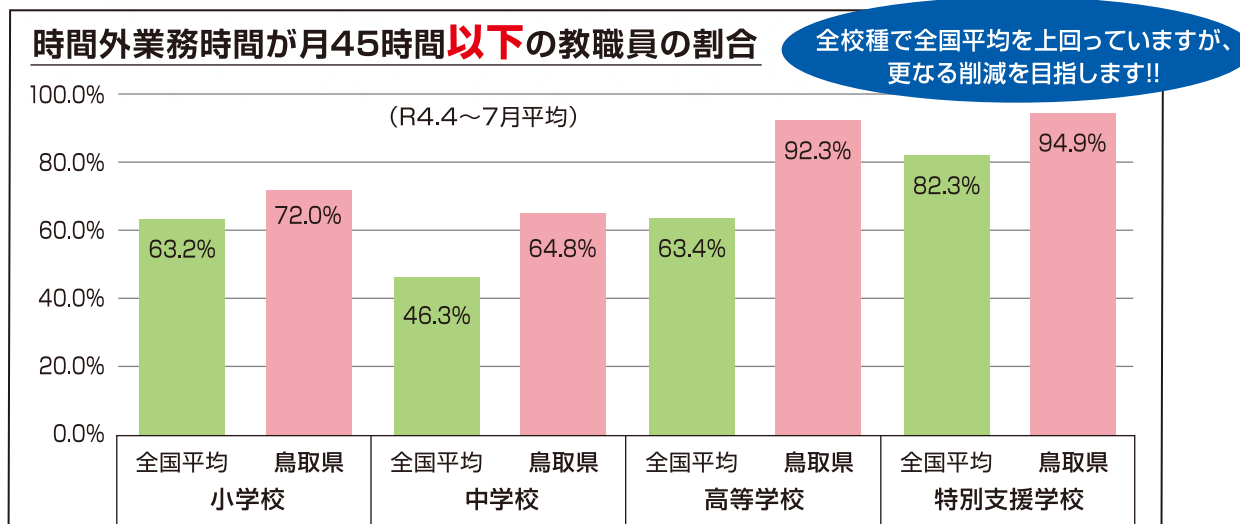
国の基準 令和7年度完成予定	学年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
	生徒数	35	35	35	35	35	35	40	40	40

※国は令和3年度から5年かけて、小学校全学年を段階的に35人まで引き下げます。

## 学校における働き方改革に本気で取り組んでいます!

全公立学校を対象とした計画(学校業務カイゼンプラン)を策定

**目標** 時間外業務が月45時間、年間360時間を超える長時間勤務者の解消



※文部科学省による、令和4年12月公表「令和4年度 教育委員会における学校の働き方改革のための取組状況調査」の数値をもとに鳥取県の状況と比較

### 重点取組事項

ICT等の活用による業務の削減、効率化推進

学校及び教員が担う業務の明確化

部活動の地域移行の検討

例えば...

● **全市町村(学校組合)立学校で、共通の校務支援システム(C4th)を導入!**

▶ 出席管理や通知表作成、指導要録作成をすべての学校で同じシステムで行うため、人事異動で学校が変わっても戸惑うことがない!

● **体験的学習活動等休業日を導入!**  
(※一部の公立学校)

▶ GWの期間で間に挟まれた授業日や文化の日周辺の授業日を休業日にすることで、休暇取得により大型連休にすることができる!